

総合東京病院 訪問リハビリ通信

4月13日より約1カ月程度お休みを頂き、大変ご迷惑をお掛け致しました。
6月以降も感染予防に努めながら営業を行いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



6月号 「マスクの使い方」



◆マスクの使い方、間違っていないか？



マスクは顎にすらさない、鼻を出さない、ヒダのあるものはしっかり上下に広げて装着するようにしましょう。鼻部分に針金が入っているものは鼻に合わせて折り曲げ、顔に密着するようにします。鼻や口が出ていたり、顔とマスクの間に隙間ができている付け方では全く意味がありません。

◆流行りの新型コロナウイルス

コロナウイルスは通常、感染者の咳やくしゃみから液滴経路で広がります。とある研究によると、新型コロナウイルスは3時間から最大で7日、物質の表面上で生存し続けるとの結果が出ています。中でもステンレスやプラスチックよりサージカルマスクの表面上で最も長く生存していることがわかりました。

新型コロナウイルス生存期間	
空気中、紙	3時間
銅	4時間
段ボール	24時間(1日)
ステンレス	48時間(2日)
プラスチック	72時間(3日)
サージカルマスク表面	168時間(7日)

※布マスクは同様ではありません。

◆マスクを付けたとき、外すときは・・・



上記の通り、マスクはウイルスが長く付着しています。なのでマスクを付けたらむやみに触らず、触った後はすぐに手を洗う、または消毒をすることが大切です。また触ってしまった手では目や鼻、口元を触らないように気をつけましょう。ウイルスは粘膜から入って感染します。取り外す場合は、フィルター部分を触らずに紐部分を触りましょう。

現在のサービスの空き状況

	月	火	水	木	金	土
《午前》9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
《午後》13:00~17:00	○	○	○	○	○	○

◎…何時でも可能
○…空きあり
△…空き僅か
×…空きなし



【お問い合わせ】 総合東京病院 訪問リハビリテーション

TEL:03-3387-8738(直通) FAX:03-3387-5611

責任者:片桐 創太 作成者:難波 花織